

2016年12月5日
NHラボ(株)

NHラボ(株) 第20回セミナーのご案内 (rev.)

テーマ: 「たまごスピーカのニューレシピ」

日時: 2016年12月14日(水) 14:00~16:00

場所: 世田谷産業プラザ 3階大会議室 (田園都市線三軒茶屋駅下車徒歩3分)

内容: たまごスピーカでの再生の楽しみをさらに増すための、いくつかの調理方法をご紹介します。

(1) 「たまごスピーカのこれから」 講師: 中島平太郎 (NHラボ(株)代表取締役)

(2) 「たまごスピーカのニューレシピ」 講師: 茶谷郁夫 (NHラボ(株)取締役)

① スーパーツイータを加えて音の鮮度を上げる

第13回NHラボセミナー(2015年12月9日開催)で(株)JIONの宮下清孝様よりスーパーツイータを加えることにより、音場感のリアルさが増し、音がより柔らかな感じに変化する、などをご紹介します。

今回は、TakeT社 (<http://www.taket.biz/>) の圧電スーパーツイータを素材として、それを複数個使うことで、音の鮮度アップを楽しんでいただけます。

② サブウーファでダシをとり音にコクを加える

たまごスピーカは低音から高音までバランスよい音を味わえますが、再生音楽ソフトや部屋の音響特性によってはもう少しコク(低音?)がほしい場合があります。

今回市販のパワードサブウーファを素材としてダシを取り、コクや旨味の変化を楽しんでいただけます。

③ パワーアンプなどをバッテリー駆動し音のクリアさを上げる

料理の味の基本は水と同じように、オーディオの質は電源に大きく左右されます。

今回通常のAC電源ではなくバッテリーでパワーアンプ他を駆動して、クリアな音を味わっていただけます。水道水から富士山麓の湧水に変えて料理した時のような味の変化をご期待ください。

④ 隠し味で音にアクセントをつける

たまごスピーカから出た音は四方八方に伝わっていき、スピーカの置き方や部屋の特徴によっては勝手なふるまいをします。拡散体や吸音材、いわば隠し味によって音にアクセントをつけ、リスナーの位置で聞き易い音になるように調理します。

(3) ユーザレポート

すでにホームページでも紹介しましたが、実際にたまごスピーカお使いになったお二人の方に感想をご紹介します。

1. 川崎市 S.T.様
 2. 八街市 雪まるだ様
- (ご本名は当日会場でご紹介します。)

参加費： 1500 円 参加ご希望の方はメールで事務局までお申し込みください。
メールアドレス nh.laboratory@gmail.com

以上